

2018年5月11日
2019年10月17日改定

地区コミッショナー 各位

東京連盟ローカルアワードの授与について（一部改訂）

ボーイスカウト東京連盟
県連盟コミッショナー 村山 大介

標記の件、昨年度は進歩課程細目の一部改訂に伴い基準の見直しを行いました。進歩課目のシームレス化、バッジシステムの更なる活用などの観点から、改めて見直しを行いました。

本件の趣旨等について各位に周知し、より多くの隊で活用されることを期待します。

※下線部が今回の改訂箇所です。

1. 東京連盟ローカルアワードの趣旨

ボーイスカウト部門のスカウトを対象とし、特徴的な活動である『キャンプ』と『ハイキング』について、その泊数や距離に応じた記章授与を行うことによって、野外における班活動を促進する。

2. 対象となる活動

ボーイスカウト隊の活動のうち、『班』で行ったキャンプ、ハイキングを対象とする。

※活動の種別（班集会、隊集会、団行事、地区行事など）は問わない。

3. アワードの種類及び細目

<別紙参照>

4. 申請方法

・キャンプ 15（シルバーキャンパー）、キャンプ 30（ゴールドキャンパー）、ハイク 50（シルバーハイカー）、ハイク 100（ゴールドハイカー）

（1）隊長 ⇒ 地区コミッショナー

①様式1 アワード交付申請書

②キャンプ、ハイキングの記録 を作成して提出

（2）地区コミッショナー ⇒ 東京連盟事務局

①様式1 アワード交付申請書

②様式2 アワード交付申請書 を作成して提出し、記章購入

・キャンプ 50（プラチナキャンパー）、ハイク 200（プラチナハイカー）

（1）隊長 ⇒ 地区コミッショナー

①様式 3 プラチナアワード交付申請書

②キャンプ、ハイキングの記録 を作成して提出

（2）地区コミッショナー ⇒ 東京連盟事務局

①様式 3 プラチナアワード交付申請書に記名、捺印のうえ提出する。

被申請スカウトの中学 3 年生の 3 月末日（事務局受付）までの申請に関し、受付け次第発給する。授与は、各地区において、地区協議会、地区委員会、地区ラリー若しくは当該団の式典などアワードの授与にふさわしい場面で行う。

※改訂理由

本アワード設定後数年が経過しました。その間の度重なる県連総会時の授与により、既に多くの団に本アワードの周知浸透が図られ、県連総会での授与については、所期の目的を達し得たものと思われる。今後、更に取得意識の醸成を図るために、よりスカウトの身近にある各地区に授与を委任し、スカウトが取得要件達成後の達成感の高揚している時機を逃さずに授与できる体制を整えることで、より一層の浸透を図りたい。

5. 記章等の販売 ・アワードは一つ 1 1 0 円とし、東京連盟事務局で販売する。

・キャンプ 5 0（プラチナキャンパー）、ハイク 2 0 0（プラチナハイカー）については、アワードの再交付（購入）が可能。再交付を希望する場合は、『様式 2 アワード交付申請書』に必要事項を記入して手続きする。

・スカウトが常に携行し、活用できるよう『キャンプ 5 0 ハイク 2 0 0 記録帳』を 1 冊 1 1 0 円で販売する。

6. 着用方法

『キャンプ』『ハイク』の記章は、それぞれ上位のもの一つを、下図の通り制服の左胸ポケット上に着用する。着用はベンチャースカウト隊在籍期間とする。

※改訂理由

中学校 3 年生でプラチナクラスのアワードを取得した場合にほとんど着用する機会がなくバッジシステムの効用を活かしきれていないこと、また、ベンチャースカウトがジュニアリーダーとしてボーイスカウト隊への奉仕を行う際に、先輩スカウトとして後輩スカウトの見本となる効果が期待できることから着用期間の延長を致したい。



7. その他

本件に関する問合せは担当県連盟副コミッショナー海老沼まで

参考) 授与期間と着用期間の関係

	ボーイスカウト隊	ベンチャースカウト隊	ローバースカウト隊
申請期間			
着用期間			

以上